

科目区分	専門教育科目	科目名	病理学		科目コード	18S430	担当者	七條 和子			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	後期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択			
						免許・資格要件		栄養士必修			
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
疾病における臓器、組織、細胞の形態変化の理解						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	病理学に親しみを持つ。					○	◎	◎	◎	◎	○
2.	病理用語の定義を理解する。					○	◎	◎	◎	◎	○
3.	病理スライドを理解する。					○	◎	◎	◎	◎	○
4.	病因について理解を深める。					○	◎	◎	◎	◎	○
5.	食生活との関連性を考える。					○	◎	◎	◎	◎	○
授業方法						成績評価の方法と割合					
病理学では疾病における臓器、組織、細胞の形態変化の理解が最も重要な事項となるので、スライドや写真により理解を深める。授業の最後に簡単なまとめを書いてもらいます。						受講態度（50%） 提出物（50%）					
準備学修						課題等への対応					
病理学の教科書を読み、慣れ親しんで下さい。提出物は病理の質問を30問ほど出しますのでレポート提出して下さい。授業外時間数は6時間ぐらいです。						レポート提出を評価します。レポート返却時にコメントを付け返却します。					
授業計画											
第1回	①病理学とは②疾病の一般										
第2回	③細胞障害（退行性病変、代謝障害）										
第3回	④循環障害										
第4回	⑤進行性病変（病的増殖）と細胞・組織の適応										
第5回	⑥炎症										
第6回	⑦免疫異常、アレルギー										
第7回	⑧腫瘍（先天異常）										
第8回	⑨病因まとめ										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	「病理学概論」 関根一郎著 医歯薬出版				受講生へのメッセージ	病理学を通して学んだ医学知識が、将来の自己学習の基礎となりうるように頑張ってください。					
参考書等	なし										